

第60回全日本総合ハンドボール選手権大会  
 <戦評記録用紙>

\*会場 いしかわ総合スポーツセンター **Aコート**・Bコート

\*スコアー

Honda	24	11	_____	14	28	大崎電気
		13	_____	14		

\*見出し

Honda Power復活に期待

大崎電気のスローオフで始まり、先制点は、Honda柳本が決める。対する大崎電気は、クイックスタートから宮崎の華麗なパス裁きでサイドにボールを送り、前田のシュートで得点する。13分速攻に出た宮崎にパスがとおり、打点の高いジャンプシュートで得点、その後2点連取で逆転に成功し4点差となる。一方Hondaは、果敢に攻めていくがミス等もあり点差が縮まらなかったが、24分タイムアウト後2連取で詰め寄るが1点返され、3点差大崎電気のリードで前半を終了する。後半Hondaは2点差まで詰めるのが精一杯、徐々に大崎電気にはリードを許していく。結果4点差で大崎電気の勝利に終わったが、以前のHonda Power復活に期待したい。